

社会文化学会全国大会 第19回

誰もが受け入れられる
社会に向けて
「承認」をめぐる諸問題

2016年
12月10日(土)～11日(日)

※エクスカージョン：12月9日(金)

会場：日本福祉大学東海キャンパス

(名鉄「太田川」駅西口より徒歩5分；名古屋駅より特急・急行で17分)

大会参加費：1500円

(ただし、非会員で全体シンポ・サブシンポ・課題研究
いずれかのみ参加の場合は500円)

12月9日

14:30 JR岐阜駅改札前集合
15:00～17:00 ぎふメディアコスモス見学会

12月10日

12:30～13:30 総会(304号室)
14:00～17:30 全体シンポジウム(304号室)

現代日本社会における承認問題

司会・基調報告：赤石憲昭(日本福祉大学)

「ホネットの承認論とその課題」

報告①：富田充保(相模女子大学)

「居場所なく孤立した子ども若者の生活世界の諸相と大人の
応答-否認、排除、そして承認」

報告②：太田肇(同志社大学)「職場における承認について」

報告③：末永和也(日本福祉大学)「高齢者の社会活動と承認」

18:00～20:00 懇親会

12月11日

9:30～12:00 自由論題(305・306・307号室)
詳しくは下部表参照

12:00～13:00 ランチタイム・ラウンドテーブル(307号室)
13:00～15:00 サブシンポジウム(304号室)

社会的孤立を超えて承認し合える社会へー実践現場からの提起

司会：南出吉祥(岐阜大学)

報告：渡辺ゆりか(草の根ささえあいプロジェクト)

「新しい『ささえあい』の社会づくり」

コメント：小木曾洋司(中京大学)／石倉康次(立命館大学)

15:10～17:10 課題研究(304号室)

図書館の公共性と可能性

司会：山田康彦(三重大学)

報告：吉成信夫(ぎふメディアコスモス〔岐阜市立図書館〕館長)

「ハコモノは変えられるー公共図書館の可能性」

コメント：山崎雅子(立教大学)／滝口克典(ぶらっとほーむ)

307室
セッション1

306室
セッション2

305室
セッション3

司会

小木曾洋司(中京大学)
和田悠(立教大学)

山田康彦(三重大学)
清原悠(東京大学・院)

小池直人(名古屋大学)
池谷壽夫(了徳寺大学)

9:30
～
10:15

金森史枝(名古屋大学・院)
「体育会運動部出身者を
通した労働市場の実証分析」

滝口克典(ぶらっとほーむ)
「市民活動としての〈居場所〉」

10:20
～
11:05

池見真由(北海道大学)
「アフリカ国際協力を
通じた地域社会開発
ー北海道を事例にー」

陳海茵(東京大学・院)
「1980年代中国前衛芸術
の正当性に関する社会学的考察：
美術教育における『探索』
の実践に着目して」

長谷川敦也(大阪市立大学・院)
「フランス地方都市における
参入支援ーRégie de Quartier
/ Régie de Territoire を中心にー」

11:10
～
11:55

陳怡禎(東京大学・院)
「現代社会運動における
女性達の関係性構築：
台湾『ヒマワリ運動』
香港『雨傘運動』を事例に」

延桂史(立命館大学・院)
「ハンセン病回復者における
『社会復帰』とは何か」

会場

日本福祉大学
東海キャンパス
HP:<http://www.n-fukushi.ac.jp/tokai/>
〒477-0031 愛知県東海市
大田町川南新田 229

アクセス

名鉄「太田川」駅西口より徒歩5分
名古屋駅より特急・急行で17分



大会実行委員長：片山善博(日本福祉大学)
大会副実行委員長：赤石憲昭(日本福祉大学)
大会事務局長：南出吉祥(岐阜大学)

問い合わせ先：電話：090-9687-0530(南出)
E-Mail: taikai@japansocio-culture.com